

令和4年第3回日高市議会定例会 開会の挨拶

議長のお許しをいただきまして、ご挨拶と行政報告を申し上げます。

本日、令和4年第3回日高市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、ご健勝にてお集まりいただき、市の重要案件につきましてご審議を賜りますことは、市の発展のため、誠に喜ばしい限りでございます。

さて、本定例会に付議します案件ですが、令和4年度補正予算1件、条例の制定改廃2件、人事案件1件、市道の路線の認定1件、市道の路線の廃止1件の合計6件でございます。

これらの議案につきましては、いずれも重要案件でございますので、慎重なるご審議のうえ、ご賛同くださいますよう、お願い申し上げます。

次に、せっかくの機会でございますので、いくつか、ご報告をさせていただきます。

はじめに、「新型コロナウイルス感染症」について、申し上げます。

市における5月25日現在の累計感染者数は、2,962人で、2月の719人、3月の682人をピークに、4月は467人、5月はこれまでに261人と、緩やかな減少傾向となっております。しかし、依然として収束の傾向は見受けられないため、市民の皆さんにおかれましては、引き続き、感染症防止対策の徹底をお願い申し上げます。

次に、「新型コロナウイルスワクチン接種」について申し上げます。

5月25日現在、新型コロナウイルスワクチン接種の接種状況でございますが、対象人数4万3,771人のうち、3万5,736人で、2回目接種済の方の81.6%の人が接種を終了しています。

市の接種率は、国・県の数値を大幅に上回っており、順調に接種が進んでいます。

5歳から11歳の小児を対象とした接種につきましては、対象人数3,022

人のうち、2回目接種を終了した人は、389人で、接種率は12.9%となっております。

引き続き、希望する方の接種機会を確保してまいります。

また、国から、4回目の追加接種についての通知がありました。この通知では、3回目接種からの接種間隔を5か月、対象者は「60歳以上の方」、「18歳以上60歳未満の基礎疾患を有する方」、「その他重症化リスクが高いと医師が認めるもの」となりました。現在、7月1日からの接種開始に向けて、接種券発送等の準備を進めているところです。

次に、「ゼロカーボンシティ」に向けた取り組みについて申し上げます。

2050年「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取り組みの一つとして、「西川材」を使用した「木製名札」を作成いたしました。

この「木製名札」は、間伐した「西川材」を、はしらベンチとして1次利用したあとの2次利用の一つとして作成したものであり、6月1日から職員が着用し、地球温暖化対策に向けた温室効果ガス排出量の削減及び温室効果ガス吸収源の保全の推進をPRしてまいります。

次に、「下水道事業」について申し上げます。

令和元年度から、継続事業により建設しておりました、天神橋ポンプ場が完成し、3月から供用開始いたしました。

これにより、高麗汚水処理施設は稼働を停止し、武蔵台・横手台地区の汚水は、浄化センターで処理できることとなり、下水道施設の最適化が図られることとなりました。

なお、このポンプ場には、市制施行30周年記念事業で作成したマンホール蓋が、家紋の位置に設置されておりますので、ぜひご覧ください。

次に、「成人式開催事業」について申し上げます。

民法の一部改正により、令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられました。成人式についてはこれまでどおり、20歳の方を対象に開催するため、

はたち

成人式に代わる新たな名称を検討してまいりましたが、このたび、名称を「二十歳のつどい」に変更することといたしました。

この名称については、令和3年、令和4年の成人式出席者のアンケート結果と、令和4年の成人式実行スタッフの意見をもとに決定したものです。

はたち

なお、「二十歳」は漢字で、「のつどい」はひらがなで表記することとしております。

以上で、ご挨拶と行政報告を終わります。

ありがとうございました。